



コロナ禍におきましても、放課後の子どもの居場所づくりの充実に御尽力いただきありがとうございます。今号はコロナ禍においても工夫しながら実施している各教室の様子をお伝えします。



## ✿ 仁和小学校（上京区）

感染症対策として、パーテーションの設置、消毒、換気、マスク着用の徹底に加え、低学年と中・高学年で時間を分けたり、問題数が多いプリントに変更するなど、子どもたちが密にならないような工夫がされています。同校では、特に学習面の基礎基本の定着に力を入れており、単元ごとに手作りのプリントを作成しています。また、プリントを達成することにもらえる「スタンプカード」には、スタッフが考えた物語の一部を記載されており、プリントを進めていくにつれ、物語の続きが分かるといった、子どもたちの学習意欲を高める工夫がされています。他にも、時間を計ってもらいながら問題に挑戦する「1分間テスト」もあり、子どもたちが主体性をもって楽しく学習に取り組む姿が見られました。



## ✿ 岩倉南小学校（左京区）

木のぬくもりに包まれ、明るく開放的な教室で実施されています。感染症対策として、入室前の手洗いの徹底はもちろんのこと、子どもたちが密集しないよう、名札を取ってから参加カードを提出し、机に向かうまでの流れをスムーズに行えるような動線を確認しています。宿題が終わった後はまなび教室で作成した学習プリントに取り組み、全問正解すると折り紙がもらえるとあって、進んで問題を解く姿が見られました。スタッフの方も答えを教えるのではなく、一緒に考えるという姿勢で声かけされており、「自ら進んでまなぶ みなみっ子」を目指しています。



## ✿ 安朱小学校（山科区）

子どもたちの「ただいま！」とスタッフの「おかえりなさい」のやりとりで始まる家庭的で温かい雰囲気のある教室です。漢字や計算の問題プリントや読書を頑張った子には、ファイルにシールを貼ったり、参加カードに「いいね！」のスタンプを押したりすることで子どもたちのやる気を伸ばし、保護者に子どもの頑張りが伝わるよう工夫されています。感染症対策として設置しているパーテーション等の物品も丁寧に消毒し、絶えず子どもたちに目を配りながら、安心安全な居場所作りをめぐるスタッフの姿が印象的でした。



## ＊ 太秦小学校（右京区）

宿題に丁寧に取り組むことに加えて、子どもの主体性を大事にされており、宿題が終わった後も、類似した問題に挑戦したり、一定の条件に合わせて縦横に数字を並べる数式パズルや将棋・ぬり絵・折り紙など、各自がぜひやってみたいと思うことに継続して取り組めたりする環境が整えられています。感染症対策として、対面にならないような「一人での活動」が中心となっていますが、例えば折り紙では、「子どもたちが少し頑張ればできそうな」見本を用意することで、好奇心や想像力、集中力を育み、持続して取り組めるよう工夫されていました。ヒントやアドバイスをきっかけにして、友達同士で教え合ったり、スタッフの先生に聞いたりしながら、楽しく有意義に過ごしている様子が見えました。



## ＊ 藤城小学校（伏見区）

学年ごとに実施日時を分散して活動しています。換気や物品消毒はもちろんのこと、間隔をあけた指定席、入室時の手洗いや検温消毒など感染症対策を徹底しており、子どもたちも安心して過ごせる空間で学んでいます。スタッフは宿題をする子どもたちの主体性を大切にしつつ、励ますように声掛けをされています。子どもたちもしっかりと手を挙げて質問するなど、打ち解けた和やかなやりとりが印象的でした。スタッフによると、まなび教室の実施回数が減ってしまいましたが、その分、子どもたちはより集中して勉強に取り組むようになったそうです。



## ＊ 伏見南浜小学校（伏見区）

感染症対策として子どもたちの参加人数を調整しているほか、入室時の検温・消毒やパーテーションの設置、机の向きを一方向に揃えるなど、安全を考慮した環境でまなび教室を実施しています。子どもたち手作りの段ボール箱を積み上げた的当てゲームは、細かな改良を重ねており、自ら工夫して楽しみを作り出している様子が見えました。また、季節の工作も行っており、取材時は、ペットボトルキャップに竹串を刺した土台に折り紙を貼って作る小さなクリスマスツリーと、折り紙のサンタを熱心に作成していました。



編集後記 今回取材訪問させていただき、コロナ禍においても、各地域や運営状況に応じた感染症対策を徹底していただいております。本事業が、放課後の子どもたちにとって「学びの場」と「安心安全な居場所」になっていることを実感しました。改めて御礼申し上げますとともに、今後も多くの放課後まなび教室を取材し、情報発信に努めてまいります。



発行 京都市子ども若者はぐくみ局 子ども若者未来部 育成推進課 放課後まなび教室担当  
〒604-8171 中京区烏丸通御池下る虎屋町 566-1 井門明治安田生命ビル 2階  
☎ 075-748-0016 FAX 075-254-5020



この印刷物が不要になれば  
「雑がみ」として古紙回収等へ！



令和4年1月発行 京都市印刷物 第034913号

